

サービス学会第4回国内大会 プログラム

全体スケジュール

3月27日(日)

13:00～	グランドチャレンジワークショップ 2016
--------	-----------------------

3月28日(月)

	会場 1	会場 2	会場 3
9:30～10:30	参加登録		
10:30～12:10	サービスモデリング・設計 1	教育サービス	サービスとデータ
12:10～13:30	<昼食>		
13:30～15:35	サービスモデリング・設計 2	サービスと情報	サービス品質・評価 1
15:35～15:55	<休憩>		
15:55～16:00	主催者挨拶 (会場 1)		
16:00～17:00	招待講演 1 (会場 1)		
17:00～18:00	招待講演 2 (会場 1)		
18:00～18:30	<移動>		
18:30～20:00	懇親会		

3月29日(火)

	会場 1	会場 2	会場 3
9:00～9:30	参加登録		
9:30～11:35	サービス・マーケティング	飲食サービス	企画セッション
11:35～12:50	<昼食>		
12:50～13:20	会長挨拶, 特別セッション (会場 1)		
13:20～13:30	<移動>		
13:30～15:00	ポスター発表		
15:20～17:00	公共・地域サービス	医療・介護サービス	サービス品質・評価 2

17:20～	若手意見交換会・懇親会 (会場 2)
--------	--------------------

口頭発表 3 月 28 日（月）午前

	会場 1	会場 2	会場 3
セッション名	サービスモデリング・設計 1	教育サービス	サービスとデータ
座長	竹中 毅：産業技術総合研究所	渡辺 健太郎：産業技術総合研究所	谷崎 隆士：近畿大学
10:30～10:55	[1-1] 人工物の機能表現を用いたサービスエコシステムの設計方法 (脇坂 友貴：東京大学)	[2-1] 高等教育における価値共創実現のための共同設計過程の分析手法 (木見田 康治：首都大学東京)	[3-1] ID 認証自動対話システムを用いた サービスインタラクションデータ分析 (近藤 那央：産業技術総合研究所)
10:55～11:20	[1-2] 製造業のサービス化に向けた取り組みと K S F（主要成功要因）に関する考察 -サービス学における戦略立案支援技術の適用- (赤坂 亮：日本電気)	[2-2] 脳波測定による心理状態を用いた技能 e-Learning 時の指導支援システムの開発 (穴久保 蔵人：東京電機大学)	[3-2] 作業種別の機械学習用訓練データ作成支援 -作業発生時刻に着目した推薦インターフェース- (加藤 狩夢：筑波大学)
11:20～11:45	[1-3] ビジネスプロセスモデリングを活用したサービスコミュニケーションベースの構築 -クラス/インスタンス構造による通常/例外処理の表現と蓄積- (増田 央：北陸先端科学技術大学院大学)	[2-3] 客室乗務員の「気づき」学習を促進するための教育支援環境の構築 (釣谷 侑司：東京大学)	[3-3] 小規模零細農家の振興に向けて -データフィードバックのインパクト- (山本 吉伸：産業技術総合研究所)
11:45～12:10	[1-4] PSS 設計支援のための生活シーンの生成・記述手法の提案 (妻屋 彰：神戸大学)	[2-4] 電子教材閲覧時の視線計測に基づくユーザ個性の推定 (天城 星奈：東京電機大学)	[3-4] 行動データ活用型保険の最適インセンティブ設計 (海野 大：NTTコミュニケーションズ)

口頭発表 3 月 28 日（月）午後

	会場 1	会場 2	会場 3
セッション名	サービスモデリング・設計 2	サービスと情報	サービス品質・評価 1
座長	妻屋 彰：神戸大学	野中 朋美：青山学院大学	原 辰徳：東京大学
13:30～13:55	[1-5] サービス価値共創の概念的フレームワークの進化過程 (村上 輝康：産業戦略研究所)	[2-5] 顧客ニーズを起点とした ICT サービスシステム構想設計フレームワーク (沼田 絵梨子：日本電気)	[3-5] 対人サービスにおける人材評価の尺度構築 (嶋田 敏：京都大学)
13:55～14:20	[1-6] 価値創成モデルに基づいたサービス設計問題の定式化と経済実験による検証 (西野 成昭：東京大学)	[2-6] IoT 型照明システム体験実験による HEMS サービス価値の仮説構築 (堤 富士雄：電力中央研究所)	[3-6] 感性スタディ支援システムを用いたサービス品質の計測 (三輪 洋靖：産業技術総合研究所)

14:20～14:45	[1-7] サービス・ベンチマーキングによるサービス・プロフィット・チェーンの高度化に関する研究 (竹中 毅：産業技術総合研究所)	[2-7] 設備点検業務を工学的に検証するサービス (麻生 泰弘：富士通)	[3-7] 日本のお辞儀における教示方法の比較研究 (呂 暁丹：京都工芸繊維大学)
14:45～15:10	[1-8] 外食産業を対象とした共創的デザインによる生産性革新統合的モデルの構築 (貝原 俊也：神戸大学)	[2-8] 実時間双方向遠隔 Web 観光サービスのモデリングと設計 (金子 祐二：産業技術大学院大学)	[3-8] 遠隔教育サービス支援のためのポータブル視線計測による学習タイプ推定 (吉尾 康平：東京電機大学)
15:10～15:35	[1-9] イノベーションのための組織開発 -マインドセット研修→上層部WS→大失敗プロジェクト- (松波 晴人：大阪ガス)	[2-9] Dollhouse VR: 設計者と利用者が協調して 空間のレイアウトを検討できるシステム (杉浦 裕太：産業技術総合研究所)	[3-9] 訪問型サービスの接客スキル分析 -ハウスクリーニングサービス利用者、およびスタッフの行動観察調査- (有賀 義之：U'eyes Design)

招待講演・懇親会 3月28日(月) 午後

会場	会場 1
15:55～16:00	主催者挨拶 貝原 俊也 (実行委員長, 神戸大学大学院システム情報学研究所 教授)
16:00～17:00	招待講演 1 5つ星のおもてなしを実現するスーパーホテルの仕組経営 山本 健策 ((株)スーパーホテル 海外事業本部 取締役本部長)
17:00～18:00	招待講演 2 富士通のサービスビジネスへの挑戦 谷口 典彦 (富士通(株) 取締役執行役員専務)
18:30～20:00	懇親会 神戸大学 瀧川記念学術交流会館

口頭発表 3月29日（火）午前

	会場 1	会場 2	会場 3
セッション名	サービス・マーケティング	飲食サービス	企画セッション
座長	白肌 邦生：北陸先端科学技術大学院大学	藤井 信忠：神戸大学	
9:30～9:55	[1-10] サービス利用者体験のモデル化 -サービス体験のマネージメントに向けた要件仮説- (梶川 忠彦：U'eyes Design)	[2-10] サービス提供プロセスにおける従業員満足と作業効率 -事前計画と段取りに関する実験的検討- (野中 朋美：青山学院大学)	グランドチャレンジ企画セッション
9:55～10:20	[1-11] サービス時代の BtoB ビジネスのコミュニケーション (近藤 朗：北陸先端科学技術大学院大学)	[2-11] ファミリーレストランにおける料理提供タイミングの改善 (孫 傲雪：筑波大学)	
10:20～10:45	[1-12] 情緒性から導出するサービス事業の本質価値に基づくグランドコンセプトの策定モデル -小田急ロマンスカーのインナーブランディング事例- (緑川 寿子：U'eyes Design)	[2-12] マルチエージェントシミュレーションを用いたレストランホールのサービスプロセスのモデル化 (谷崎 隆士：近畿大学)	
10:45～11:10	[1-13] 書籍要約サービスの消費者選好に関する選択型実験研究 (赤井 研樹：東京大学)	[2-13] サービスの文化的価値共創 (佐藤 那央：京都大学)	
11:10～11:35	[1-14] 日本のウェディングマーケットにおける顧客満足度と NPS 数値の分析 (高見 重行：TAKAMI BRIDAL)	[2-14] サービスとしての鮭 -鮭屋の評価場面の会話分析- (平本 毅：京都大学)	

特別セッション・ポスター発表 3月29日（火）午後

12:50～13:20	会長挨拶，特別セッション（会場 1）		
13:30～15:00	会場 百年記念会館（神大会館）1階ポスター展示場		
ポスター番号	題目	発表者	所属
P1	デジタル化進展により変化するビジネスモデルとサービス	高橋 浩	B-frontier 研究所
P2	習熟を必要とする機械における操作学習支援 -セーリングボート操船における力学的解析によるガイドライン生成-	日野 泰子	三菱電機
P3	一般化サービスプロセスの拡張 -複数のサービスから実現されるビジネスモデルに向けて-	丸山 文宏	富士通研究所
P4	因果関係分析を用いたサービス創出の課題	木村 大地	日本電気

P5	小規模旅館のオープン・イノベーションに関する一考察	本庄 加代子	東洋学園大学 / 神戸大学
P6	サービス提供における価値共創フレームワークの提案	雨谷 幸郎	クニエ
P7	店頭従業員の能力獲得に関する研究～外部要因を考慮したマルチレベル・アプローチ～	横山 斉理	日本大学
P8	ドキュメント制作アウトソーシングサービスに向けた デザイン発注方法の比較検証	渋田 一夫	東京工業大学
P9	三者間の関係性深化を促進するサービス・エートスの浸透プロセスに関する分析	伊藤 優	北陸先端科学技術大学院大学
P10	アンケート調査と脳波計測による記憶に残るテレビ CM の特徴抽出	根岸 真那	慶應義塾大学
P11	ぱちんこ店を対象とした従業員の行動計測と営業データを用いたサービスの解析と改善への取組	南雲 陸	大木家
P12	簡易脳波計を用いた女性のバイオリズム検出サービスの提案	奥住 絵里	慶應義塾大学
P13	交通社会ダイナミックマップ導入に向けた価値共創による取組み	佐藤 仁美	名古屋大学
P14	インバウンド時代, 日本旅館は付加価値をつけられるのか -クリエイティブ・ツーリズムの概念から-	姜 聖淑	帝塚山大学
P15	商圈コミュニティを前提としたチェーンストア店舗拡大のモンテカルロシミュレーション	松村 嘉之	信州大学
P16	歯科医院における顧客満足度に関する定量的分析	蒲ヶ原 裕子	京都工芸繊維大学
P17	Servitization に向けての “バリュー・プロポジション” 再定義の取り組み -ワークショップスタイルの可能性に向けて-	森 一彦	関西学院大学
P18	Glocalization of Japanese Service Model - A Case Study of AEON Vietnam -	TRAN NHUNG THI TUYET	京都大学
P19	物流倉庫シミュレータを用いたゾーンピッキング導入事前評価	明官 達郎	筑波大学
P20	シグナリングゲームを用いた顧客と従業員のインタラクション分析	森本 理加	京都大学
P21	基幹バスを利用した階層型デマンドバスの試み	松原 仁	はこだて未来大学
P22	ICT を活用した営農指導支援サービスによる価値共創に関する一検討	神谷 俊之	NEC ソリューションイノベータ
P23	サービスが生まれる共創の場について	安松 健	オージス総研
P24	農業ビッグデータ解析に基づく技能継承サービス手法の提案	久寿居 大	NEC ソリューションイノベータ
P25	スライディングシートを使った介護動作の技能教育の現場調査	温 文	東京大学
P26	工学実験教育での共創と経験的価値の見える化	三橋 郁	東京工科大学
P27	価値共創キュレーションシステムの実現に向けて -ICT による新しい価値創造に向けた取組み-	中村 優吾	奈良先端科学大学院大学

P28	サービスの視点で音楽の価値を考える -高齢者の音楽活動を通して-	藤井 美樹	北陸先端科学技術大学院大学
P29	サービス科学から捉える ICT アウトソーシング事業の考察	佐藤 秀樹	日本電気
P30	サービス開発における「余白」を利用した価値共創	大塩 和寛	北陸先端科学技術大学院大学
P31	個人中心のサービスモデルへの移行	加藤 綾子	文教大学
P32	農業水利情報サービスの提供によって大規模稲作農家が得る価値の評価の試み	飯田 俊彰	東京大学
P33	アシストロボットを用いたリハビリテーション技能学習のための片麻痺患者歩行解析	石川 雄己	東京大学
P34	ユーザに対する要求品質を用いたサービスの分析手法	村上 大昌	東京大学
P35	シミュレーションと最適化を統合した飲食店の厨房設備レイアウト計画 -厨房における通路の考慮-	小山 健太	神戸大学
P36	表紙デザインコンペティション	出版委員会	サービス学会

口頭発表 3月29日（火）午後

	会場 1	会場 2	会場 3
セッション名	公共・地域サービス	医療・介護サービス	サービス品質・評価 2
座長	小柴 等：文部科学省 科学技術・学術政策研究所	西野 成昭：東京大学	長坂 一郎：神戸大学
15:20～15:45	[1-15] シミュレーションを用いた公共交通システムのデザイン -経過報告と今後の展開- (中島 秀之：はこだて未来大学)	[2-15] 歯科医院受付における来院者への接遇の定性的分析 (金 珊瑚：京都工芸繊維大学)	[3-15] 便益遅延型サービスにおける便益評価と顧客満足モデルに関する考察 (森藤 ちひろ：流通科学大学)
15:45～16:10	[1-16] 大規模リアルタイムデマンド交通システムの配車問題に対する二段階探索を用いた効率化 (落合 純一：産業技術総合研究所)	[2-16] 「気づき」によるサービス評価手法の検討(介護を事例に) (神成 淳司：慶應義塾大学)	[3-16] 身体運動教育サービスの品質と価値共同生産性の考察 (橋本 洋志：産業技術大学院大学)
16:10～16:35	[1-17] 「おもてなし」型価値共創経営のSDL的記述の試み(第4報) -「紀の国トレイナー」事例にみるアートによる地域活性化サービス事例より- (中村 孝太郎：イー・クラフト/北陸先端科学技術大学院大学)	[2-17] 看護サービスのデジタル化：その課題分析 (渡辺 健太郎：産業技術総合研究所)	[3-17] 機械操作におけるスキルの評価 -セーリングボートにおける操船スキル- (魚住 光成：三菱電機)

16:35～17:00	[1-18] 共助サービスへの動機付け要因の分析 (ホー バック：北陸先端科学技術大学院大学)	[2-18] 患者の多様な状況を考慮した患者ロボットの開発 (緒方 大樹：東京大学)	
-------------	---	--	--

若手意見交換会・懇親会 3月29日(火) 午後

会場	会場 2
17:20～	若手意見交換会・懇親会